（第３８回 各務原市中学生ソフトテニスインドア選手権大会　実施要項

主催：各務原市ソフトテニス連盟

※１０/２５　訂正版

１．日時 ２０２６年（令和8年）１２月１９日（土）、２０日（日）※２０日は午前のみで準決勝・決勝のみ

２．会場 プリニーの総合体育館（各務原市総合体育館）　メインアリーナ

３．日程
・開場・受付　　８：３０～ …８：２０より前に集合時間を設定しないでください。
・各校ミーティング ８：４５～
・試合開始　　９：００～

４．種目　男女別　個人戦

５．試合方法及び規則
・日本ソフトテニス連盟の現行ルールに準ずる。
・決勝戦を含め、すべて５ゲームマッチのトーナメント戦とする。

６．参加ペア
・男女それぞれ、**各校４ペア以内。**
・今大会は２年生主体の大会とします。２年生優先での登録をお願します。
・申し込み後の選手変更については、急病・ケガ等の場合のみ認める。

７．審判
・第１試合の審判は本部が決めたペアが行い、以後は前試合の選手が審判を行う。
・敗者が正審と副審、勝者が線審を行う。本部への試合結果の報告は正審が行う。
・線審もフットフォールトやアウトの場合は、手を挙げてコールをする。

８．開会式・閉会式・表彰
・開会式、閉会式は行わない。
・顧問会議で確認したことを各校のミーティングで確実伝える。
・大会終了後、表彰式のみ行う。表彰は3位まで行う。
【令和６年度優勝校】
男子：蘇原中（萩原・熊崎）女子：蘇原中（松矢・松嵜）　必ず優勝カップをご持参ください

９．試合進行上の注意等
・メインアリーナ内には、試合を行う選手、審判、待機の選手、顧問またはコーチだけが入るものとする。
・メインアリーナへは、各校の顧問又はコーチ１名が入ることができる。なお、試合中は用意された椅子に座ること。
・コーチングは、１ゲーム・３ゲーム終了時、及びファイナルゲームの前に、コート内に入っている顧問又はコーチのみが行うことができる。（観覧席からの声かけはしない）
・主審を担当する学校から、審判補助にできる限りつくこと。（顧問、コーチ、保護者からどなたか１名）
・ボールは手で拾う。ラケットでボールをたたいて拾う行為は、床に傷がついてしまうので禁止。
・各ペアの初戦のみ乱打を行う。（４５秒で審判はホイッスルを鳴らし，試合を開始する）
・ベスト８以上に残った選手は，審判等をお願いする場合がありますので，当日の指示を待ってください。

10. 服装等について

・服装・マナーなどについては下記に定める事項に準ずる。

「日本ソフトテニス連盟マナーBOOK」

http://www.gifusofttennis.com/upload/youkou/651/2e5d8f84ceb93d6f0ed335084d085386.pdf

令和７年度岐阜県中学生ソフトテニスに関わる連絡」

https://www.gifusofttennis.com/upload/youkou/715/3bcaf3185238dcef3839856e540ecb99.pdf

・靴は「学校指定の上靴・体育館シューズ」または「インドア用に用意したシューズ」を使用する。

・試合中の服装は、**「学校指定の体操服・ジャージ」「部活で使用しているトレーナー」も認める。**ただし，その際には**ゼッケンが常に見えているようにつける。**また，着脱により試合進行を妨げることがないようにする。

・**コートに入る際のウィンドブレイカーの着用は上下とも不可**とする。

・待機中や審判時は、防寒着を着用し、体を冷やさないよう気を付ける。

11. 大会運営上の注意、生徒への指導事項等

・外靴は袋等に入れ、荷物として自己管理をすること。靴箱や玄関には置かない。

・生徒の控え席は体育館の２階席とし、観戦も２階席から行う。

・昼食を取る場合は、メインアリーナ２階席、玄関横のブレイクルーム、屋外とする。

・ジュース、菓子類の会場持ち込みは一切認めない。施設美化を心がける。また、生徒は施設内自動販売機を使用できない。携帯電話の持ち込み及び使用も認めない。

・来場・帰宅時は、交通ルールを守り、安全に十分に気をつける。
自転車利用者は、必ずヘルメットを着用する。

・応援生徒の参加については１日目はなしとし、２日目は応援参加許可します。
ただし、インフルエンザの流行も考えられますので、発熱等体調不良の生徒が会場に来ることがないようにしてください。

12. 会場について

・会場の開門は８：１５です。それより前に集合時間を設定しないでください。

・体育館周辺で早朝より待つ行為は近隣住民の迷惑となります。開門時刻に合わせてご来場ください。

13. 参加費

・１人　５００円

14. 申し込み

・HPのエントリーシートに生徒氏名を入力の上、下記のアドレスにメールでお送りください。

oder■kakamino-sta.jp　　※　■部分を@に変えて送信ください。

申込期限は12月1日（火）までとします。

15. 対戦組み合わせについて

・対戦組み合わせは本部に一任とします。

・インドア大会の対戦組み合わせについては、秋季大会個人戦の結果をもとに組みます。

・インドア大会の結果は、次年度の春季大会の対戦の組み合わせに反映されません。

16. 本大会運営に当たっての役割分担

・進行、記録、コート・観客席管理：各務原市ソフトテニス連盟

・会場準備　：各務原市ソフトテニス連盟、市内中学コーチ

・大会終了後の片付け：連盟理事、男女１～３位のペアで行う。

17. 観覧席について
・Ｈ３０に提案された観覧席をもとに１２ブロックを割り振ります。
・男子女子共通です。

【メインアリーナ（北）】

【西】

						中央通路						
×	鵜沼	緑陽	×	稲羽	川島		×	那加	桜丘	×	蘇原	中央

【東】

・観覧席のローテーション

Ｒ６	蘇原・中央・那加・桜丘	稲羽・川島・鵜沼・緑陽
Ｒ７	稲羽・川島・鵜沼・緑陽	蘇原・中央・那加・桜丘
Ｒ８	鵜沼・緑陽・稲羽・川島	那加・桜丘・蘇原・中央
Ｒ９	那加・桜丘・蘇原・中央	鵜沼・緑陽・稲羽・川島
Ｒ10	桜丘・那加・中央・蘇原	緑陽・鵜沼・川島・稲羽
Ｒ11	緑陽・鵜沼・川島・稲羽	桜丘・那加・中央・蘇原
Ｒ12	中央・蘇原・桜丘・那加	川島・稲羽・緑陽・鵜沼
Ｒ13	川島・稲羽・緑陽・鵜沼	中央・蘇原・桜丘・那加

18. １２月１９日（土）の夜間のコート開放について
・今年度は男女同日開催のため１９日大会終了後のメインアリーナの開放は翌日の準決勝に進んだペアのみとします。

※今年度（２０２６年度）の注意

・今年度は体育館の利用可能時間の都合上（12/20は半日）、試合時間の短縮のため、デュースなし４ポイントにてゲームの決着とします。
ファイナルゲームについては、通常の７ポイントではなく４ポイントにてゲームとし、デュースなし、ポイントごとのチェンジサイズなし、チェンジサービスなしで行うこととします。

・今年度は男女同日のため、駐車場の台数が足りないことが予想されます。
極力乗り合わせでの来場にご協力をお願いいたします。
駐車場が空いていない場合の路上駐車は厳禁です。近隣にある有料駐車場をご利用ください。

・今回は他校との合同ペアは認めません。

インドア大会の審判・服装に関わる確認事項

専門委員長

インドア大会は、これまでの大会とルール等が異なるため、以下の点を確認しておくこと。

1 勝っても負けても審判があります。

第1試合を除き、敗者は正・副審、勝者は線審（ベースラインを見る。椅子に座って行う）です。

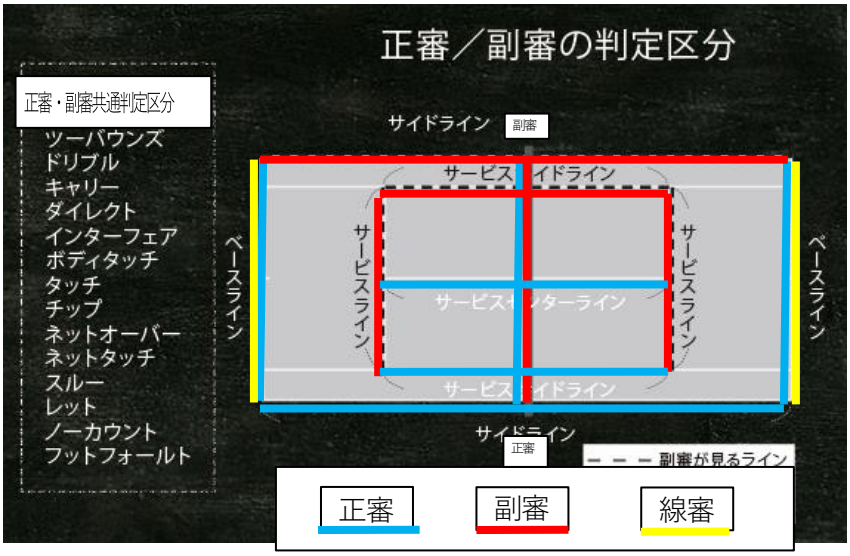
2 ボールの着地点を見逃さないように

①アウトドアの試合と違い、体育館で行うインドアの試合は、ボールの着地点が残りません。今まで以上に審判は**ボールがどこについたのかをしっかり見て**素早く判断をして、フォルトやアウトはコールやサインをしてください。

②また、明らかにアウト（ベースラインより後ろ）なのに、線審がぼーっとしていて正審が「アウト」と言っている場面を見ます。体育館は床が光っていて審判台からボールの着地点が見えにくいことがあります。そのための線審なので、ラリー中はボールから目を離さないように。

次に、インドアだけに当てはまるのではありませんが、「正審と副審の判定区分」をしっかり守ること。特にサービス時の判定はとても重要です。

特に**「サービスセンターライン」は正審の判定区分**です。時々、副審がサインをしている場を見ますが間違いです。念のため。

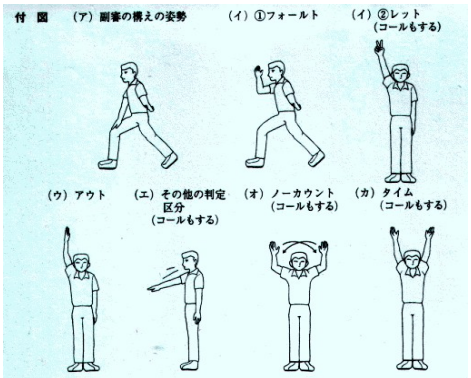


3 正審と線審の判定区分

線審を置くということは、ベースラインの判定は線審に責任（権限）があるということですが、次のようにしたいと思います。

基本的に、ベースラインより後ろの「アウト」は線審が判断をします。

ただし、上記2の②のように、明らかにアウトの場合は、「正審が『アウト』のコールをする。**そして正審は『タイム』とコールし線審を呼び、きちんと見るように伝える。線審が戻ったら『ノータイム』とコールし、試合を続行する。必要なら両選手を呼び、事情を話す**」



4 試合前の乱打は４５秒で

大会前の「コート開放」はありません。

副審は、「乱打」のコールでタイマーをセットし、４５秒で鳴らす。正審は「レディ」とコールして試合を始める。「４５秒」を厳守してください。試合の進行をスムーズに行うためにも、時間厳守で！

5 その他の注意事項

① 寒さ対策のため、試合中の部活動で着ているトレーナーまたは学校で着ているジャージの着用は認める。いずれも背中のゼッケンが常に見えているようにすること。ただし，ウィンドブレーカーやフードのついたものについては上下ともに認めない。

② 試合中のウェアの着脱はチェンジサイズ時のみ。開始の挨拶時には試合時の格好でいること。

③ 準決勝、決勝は審判校が不足することがあるため、対戦結果に関わらず、審判をする場合がある。（ベスト８で止まったペアに審判を依頼することがあります。）